

令和7年度一般会計予算の補正について (令和7年12月16日専決処分)

令和7年12月
財務部 財政課

令和7年度一般会計予算の補正について：6.0億円 (国庫3.0億円、一般3.0億円)

県内養鶏場における高病原性鳥インフルエンザの発生に伴い、防疫措置等を速やかに行う必要があることから、補正予算を編成し、令和7年12月16日付けで専決処分

※第374回定例県議会に報告し、その承認を求めます

高病原性鳥インフルエンザ対策

■まん延防止・発生予防対策等：6.0億円

①発生養鶏場の全家畜の殺処分(約240,000羽)と消毒の実施：5.9億円

※②含む

(参考：殺処分した場合における評価額の全額を支援【国直接執行】)

②消毒ポイント(4カ所)を設置し、移動制限区域等を通行する車両の消毒を実施

③県内全養鶏場への消毒資材の配布(約400カ所)、死亡野鳥の検査等：1,000万円

④家きん飼養施設からの防疫対策・経営相談等の総合相談窓口を設置



**Hyogo
Prefecture**